

**実践事例 No.13**      **テーマ「豊かな心に根ざした『ことば』を育む運動（読書推進）」**  
一関市；舞川地区実践区    **舞川中学校PTA**

**<舞川中学校「まなびフェスト」における読書活動についての目標>**

★ 朝読書の充実、親子読書活動の定着を図る。

**1 こんな課題が**

実践をする前に、実態調査をしてみたら、テレビ・ビデオを見たり、ゲームをする時間が多く、本を読む時間が少ないことが判明した。

○実態調査結果

- ・ 月平均の読書 0.8冊
- ・ テレビ・ビデオ・DVDの視聴時間  
1日平均 2.1時間
- ・ ゲーム・コンピュータ使用時間  
1日平均 55分

**2 課題解決のための取組内容と目標は**

- (1) 読書運動により、テレビやゲームの時間を減らし、親子でのふれあいや、コミュニケーションを深める。
- (2) コミュニケーション能力を高めるために「おはごあ言葉」中心による、あいさつ運動を充実させる。

\* 「おはごあ言葉」

おはようございます。はい。ごめんなさい。  
ありがとうございました。

**3 どんな役割と連携で**

**保護者：**親子読書の推進、読書の呼びかけ

**学 校：**朝読書の充実、読書についての啓発、読書・生活アンケートの集約

**地 域：**舞川地区読書運動の推進、舞川幼・小・中・地域との連携強化、舞川地域の読書運動の取り組み・協力体制づくり

**4 どんな実践を**

- (1) 読書運動（朝の読書・視写）
- (2) 親子読書運動（本デーの実施）
- (3) あいさつ運動
- (4) 「おはごあ言葉」標語の募集

**5 目標達成度の評価方法は**

- (1) 実態調査・アンケート結果の分析
- (2) 読書運動の点検

**6 取り組みのPR**

- (1) 親子読書（本デー）は、全体の92%が行っており、家庭内での読書により、親子のふれあいやコミュニケーションにつながっている。
- (2) 朝読書は、生徒全員が本を持ってきて、真剣に取り組んでおり、読書活動の推進に効果を上げている。

朝読書の時間



親子読書

